

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	子ども発 須坂の宝発掘事業 ～須坂市を 知る・深める・広げる～
事業主体 (連絡先)	須坂市教育委員会 学校教育課 電話 026-248-9010
事業区分	教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	560,060 円 (うち支援金: 420,000 円)

事業内容

子どもたちが、自分のふるさとの自然や文化を再発見し、歴史や文化を地域の大人に聞いたりしながら、自分が思う地域のお宝を見つける事業。

- 1 須坂の宝” いいところ・もの” 探しカードの作成
地域のいいところ、いいこと等を発見した際の記載用カードを作成し、各学校に配布し、子どもたちに、須坂の宝と思う内容を記載してもらった。
- 2 すざかのお宝をさがそう！ワークショップの開催
小学生対象に、自分でさがしたお宝をデジタルカメラや写真等で記録し、須高ケーブルテレビの映像を組み合わせて、パソコンを使って映像化した。
- 3 「観光情報アプリ須坂まちウォーク」で情報発信
子どもたちからみた宝情報としてアプリにアップした



【ワークショップ】

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 子どもたちが自ら探したお宝を軸に、地域の人との関わりや地域の良さを実感でき、地域愛の醸成につながった。
- ② 子どもたちに、自分がさがしたお宝を写真や動画を組合わせて映像化する機会と創造力を育む環境を提供することができた。
- ③ 子どもたちに、映像化した作品のナレーションを体験させる中で、伝えることの楽しさを学ばせることができた。

【目標・ねらい】

- ①地域への愛着をもってもらう
- ②映像化する機会の提供と創造力を育む環境の提供
- ③伝えることの楽しさを学んでもらう

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

完成した作品は「須坂まちウォークでアプリ登録」し、須高ケーブルテレビの番組でも紹介した。また、完成した映像を各小学校に紹介し、各学校単位のワークショップが開催できればと考えている。

※自己評価【 C 】

【理由】

一つの作品を映像化するには、時間がかかること、編集機材等の台数が限られていることから、ワークショップへの参加人数も限られてしまった。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
 「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある